

Ⅳ. スーパーアスリート推薦選抜

推薦要件を満たし、合格した場合には本学への入学を確約できる志願者を、出身学校長の推薦に基づき、大学入学共通テストを免除し、小論文・面接及び推薦書・調査書等により選抜を行う。

1. 募集する課程（類）、専攻・コースの募集人員

教育支援課程（E類）教育支援専攻生涯スポーツコース 10名

2. 出願資格

次の(1)から(3)のいずれかに該当し、かつ、(4)及び(5)を満たす者で、学校長が優れていると認め、責任をもって推薦できる者。推薦できる者の数は、1校当たり1名とする。

- (1) 高等学校、もしくは中等教育学校を平成27年4月から令和3年3月までに卒業又は卒業見込みの者
- (2) 特別支援学校の高等部の課程を平成27年4月から令和3年3月までに修了又は修了見込みの者
- (3) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を平成27年4月から令和3年3月までに修了又は修了見込みの者
- (4) 受験できる競技種目の内容
 - a. 個人種目：陸上競技、剣道、女子柔道
 - b. チーム種目：男子バレーボール
- (5) 推薦要件
 - 1) a. 個人種目（陸上競技、剣道、女子柔道）
平成30年4月以降において、日本代表選手、強化指定選手、または全国大会ベスト8以上の者
あるいはそれに準ずる実績や能力を有する者
 - b. チーム種目（男子バレーボール）
平成30年4月以降において、日本代表選手、強化指定選手、または全国大会ベスト16以上の者
あるいはそれに準ずる実績や能力を有する者
 - 2) 調査書の全体の評定平均値が3.0以上の者
 - 3) 当該種目を継続しようとする意志が強固である者

3. 出願期間

令和2年11月2日（月）から令和2年11月5日（木）まで

ただし、出願期間後に到着した場合でも、11月3日以前の発信局消印のある「書留速達」に限り受理する。

4. 選抜方法

大学入学共通テストを免除し、東京学芸大学入学試験の成績及び出願書類を総合して判定する。

なお、東京学芸大学入学試験の成績では学力の3要素の全て及び「教員又は教育支援人材への意欲・適性」を評価する。出願書類では主に学力の3要素のうち「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」及び「教員又は教育支援人材への意欲・適性」を評価する。

5. 東京学芸大学入学試験の日程・出題教科・科目等

(1) 日程

令和2年11月28日（土）

(2) 出題教科・科目等

| 出題教科・科目等 | | 受験科目数 |
|----------|---|-------|
| 小論文 | ◎ | 1 |
| 面接 | ◎ | 1 |

（注）出題教科・科目等の◎印は必須科目を示す。